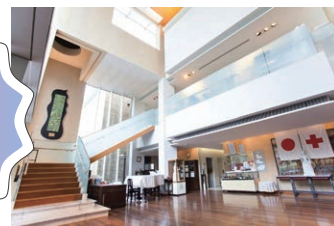




# カリオン

Vol.49  
2023.12



Red Cross Society Himeji School of Nursing | Carillon

第86回生 高原美貴さん

祝 第49回フローレンス・ナイチンゲール記章を受章



この度、看護師にとって最高の栄誉である第49回フローレンス・ナイチンゲール記章を賜りました。7月27日の授与式では、姫路赤十字看護専門学校を含む看護学生の皆様のキャンドルサービスでこの受賞の尊さを身に染みて感じ、涙が流れないように必死で瞬きをしておりました。

姫路赤十字看護専門学校関連からは、8人目の受章になります。私の活動は先輩諸姉の貢献の足元にも及びませんが、これまでご指導いただいた皆様への感謝を込めてこれからも、精一杯精進したいと考えています。

私は、現在シリア・アラブ共和国の国際赤十字・赤新月社連盟（IFRC）シリア代表部で、保健コーディネーターとして、IFRCが支援してシリア赤新月社（SARC）が展開する保健事業の企画、管理及び調整等を行っています。直接看護を提供するのではなくSARCのスタッフやボランティアが支援を適切に行えるように支える役割です。

受章を励みにして、苦しい状況下でも困っている人に支援の手を差し伸べたいというSARCのスタッフやボランティアが、安全にそして質の良い支援が届けられるように支えてゆく所存です。どうか日本の皆様もまずは、どこかで赤十字・赤新月の支援を必要としている人々に興味を持ってください。そして、できる範囲のActionを起こしてください。

姫路赤十字病院看護副部長 高原 美貴



中東人道危機救援 <https://www.jrc.or.jp/contribute/help/cat751/>

## 教育理念

日本赤十字社は、赤十字の理念である「人道」を基盤とし、いかなる状況下でも人々の生命と健康を守り、苦痛を予防・軽減し、尊厳を確保するため、国内外でさまざまな活動を展開している。看護実践においては、人々の生活の質向上のために、倫理観に基づき、多職種との協働の中で、専門性と自律性を発揮することが求められている。

本校は、この赤十字の理念を基盤とし、人々が生きることを支えるために、自ら学び、看護を創造する豊かな人間性を備えた看護実践者の育成を目指す。

# 戴帽式

10月27日(金)



## 誓いの言葉

私たち戴帽生は、本日戴帽式を迎え、嬉しく思います。入学当初から、患者さんに寄り添い、想いに共感することができる看護師を目指してきました。講義では、看護を行う上で必要な知識や技術を学んでいます。実習では、看護師が行う看護を間近で見させていただき、自分たちの大切にしたい看護を追求したいという気持ちが強まりました。そして、戴帽式を迎えたことにより、目指す看護師像へ一歩近づけたと感じています。

本日、来賓の方々からお祝いの言葉を頂き、より一層看護職者を目指すものであることを自覚しました。これから先も私たちを支えてくださる方々への感謝の気持ちを忘れず、同じ夢に向かう仲間たちと共に、支え合い、切磋琢磨していくことを誓います。

(125回生 代表)

## 令和5年度 戴帽記念講演会

10月27日(金)

Ceremony to celebrate the crowning of the hat Lecture



### 「ようこそ、看護の世界へ。 真実の探求への道」

群馬大学大学院保健学研究科  
老年看護学 教授 看護学博士 内田 陽子 先生

講演会を聞き、赤ちゃんや認知症の人などコミュニケーションを取ることが難しい人に対しても、「触れる」「アイコンタクト」「話す」ということは、看護の基本であり、安心感を与えたり、信頼関係の構築へ繋がるのだということを学ぶことができました。素敵な講演会をありがとうございました。

(2年生)

## Exercises to learn about community life

## 「地域の生活を知る」演習を終えて

5月23日(火)～25日(木)



地域・在宅看護論の科目のひとつである「地域の生活を知る」の演習を行いました。この演習は、今年入学した1年生の学生達が、地域の人々の暮らしを知り、地域・在宅看護論の対象を理解することを目指しています。それぞれ地域の施設に、学生2～3人で訪問し、インタビューを通して学んだことをまとめ、クラス内で学びの共有をしました。

(専任教師 齊藤 千晶)

## Training Center

## トレーニングセンター

10月12日(木)

基礎行動訓練や救護資機材の取り扱いについて学び、災害を想定した災害救護訓練を行いました。1年生は傷病者役を演じ、2年生が救護に当たりました。緊迫した状況の中でも傷病者の気持ちに寄り添うことを大切にし、各エリアで協力しながら一生懸命取り組みました。いかなる状況下でも赤十字の一員として優しい手を差し伸べられるような看護師を目指し、日々頑張っています。



## ケーススタディ発表

### Case Study Presentation



自身が行った  
看護について  
振り返ることが  
できました！

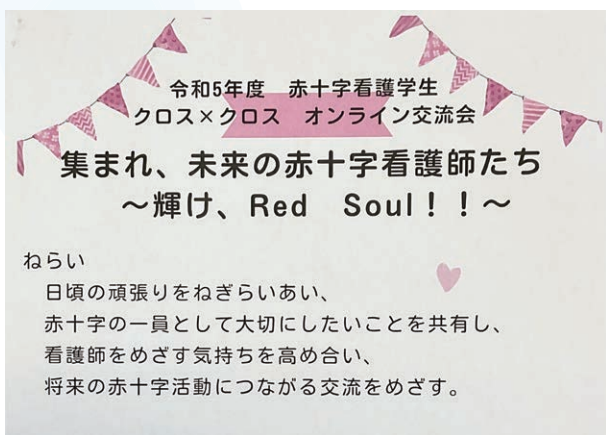
### 3年生がケーススタディの発表を行いました！

1st Aさん ケーススタディを聞いて、相手の気持ちに寄り添い理解しようとする事の大切さを改めて教えていただきました。私も先輩方のような看護ができるようにこれからも勉強に一生懸命取り組んでいきたいです。このケーススタディで学んだことをこれからの実習に生かしていきたいです。

2nd Bさん 先輩方の発表から看護についての学びがより一層深まり、自身の看護観についても考える貴重な機会となりました。私たちも今後の実習に向けケーススタディで得た知識を活かし、より一層努力していきたいと思います。

3rd Cさん ケーススタディを通して、自分達が患者と関わる中で日々考えていた事や実践した事、それらの関わりが患者にとってどんな影響となったのかを振り返ることが出来ました。患者にどうなって頂きたいのかという思いを持つ事を大切にしながら看護を行ってきたいと思います。

## ✿ クロス×クロス交流会



令和5年7月5日(水)にクロス×クロス交流会が行われました。京都第一赤、京都第二赤、姫路日赤の三校で赤十字についての学びや赤十字の一員として今できることについて意見を交わし、交流を深めました。同じ赤十字ですが、学校毎に特色が異なっており色んな環境の中看護師を目指して勉強に励む同士がいることが分かり、とても心強いと感じました。

## ✿ ナイチンゲール記章授与式へ



7月27日にナイチンゲール記章の授与式が行われ、在校生約50名が参加しました。厳肅な雰囲気の中、式典が行われとても緊張しましたが、気持ちを込めてキャンドルサービスを行いました。貴重な経験をさせていただき、思い出に残る1日となりました！

高原美貴さん  
おめでとう  
ございます



いざ東京へ！先生待って〜!!

## 戴帽式

10月27日に戴帽式が行われました。1人ずつ名前を呼ばれナースキャップを頂き、帽子の重さに責任を感じ、看護師になる決意と専門職としての心構えができました。また、看護師になりたいという意欲がより一層湧きました。



たくさんの方に祝福してもらい、より一層看護学生としての意識が高まりました。看護師は人の命と深く関わる仕事なので、ナイチンゲール誓詞に誓ったように、忠実に仕事をして、たくさんの人達の手助けができるようになります。戴帽式で感じた感動を忘れず、これからの学びにも真剣に取り組んでいきたいと思っています。

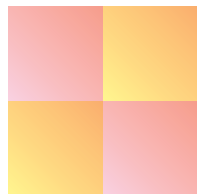


## 夏季休業の様子

家でのんびりしたり色々なところに出かけたりして心も体もリフレッシュすることができました。水族館に行き魚や動物をみて心が癒されました。また、美味しいものを食べて幸せな気持ちになりました。9月にある前期テストに向けて勉強をしました。また、学校にきて技術練習も行い、友達と一緒に、技術を磨くことができました。9月からエンジン全開で勉強や行事を頑張っていきたいです！

## Summer Vacation Status





# EVENT



## 善行表彰

### 新幹線内で発生した 急病者に対して救護活動

2023年1月、本社から新幹線で姫路へ帰る途中、急病のアナウンスが流れました。目の前に倒れている人をみて、自然に体が動きました。学生の皆さんにも同じ精神が、引き継がれていることを願っています。

(専任教師 藤元 由起子)

## ナイチンゲール祭 5月12日(金)

ナイチンゲール女史の誕生月である5月に、クリミア戦争下、敵味方なく傷病兵を蠟燭を手で看護(みまも)る女史を思い浮かべ、キャンドルサービスを行います。手を合わせ、涙ぐみながらキャンドルサービスを見て下さる患者さんとの出会いは、看護に対する決意がさらに高まる機会となっています。(専任教師 菊本 牧子)

### 🌿 ナイチンゲール祭 🌿



5月12日(金)に  
ナイチンゲール祭を行います

～ナイチンゲールについて～

(まじ)  
明日はナイチンゲールの誕生日です。  
ナイチンゲールは戦争の際、  
夜間はろうそくを持って、  
巡回を欠かしませんでした。  
明日のナイチンゲール祭が、  
少しでも皆さんの中の  
暖かい記憶となるとうれしいです。



姫路赤十字看護専門学校  
学生一同

(2年生 ナイチンゲール祭委員 作成)





## 令和5年度 ホームカミングデー 6月24日(土)

ホームカミングデーを開催しました。令和4年度卒業生34名が学校に帰ってきてくれました。全国看護学生作文コンクール表彰式、近況報告、歓談、「名前deビンゴ」ゲームを行い、笑顔溢れるひと時となりました。共に頑張ってきた仲間たちの存在に励まされ、元気に帰っていく姿に安心しました。またいつでも帰ってきてくださいね。

(専任教師 小野 真弓)



## 第14回 全国看護学生作文コンクール 佳作「だからこそ考える看護」

今回このような賞を頂き嬉しく思います。事例を通して患者さんだけでなく家族や周囲の方にも目を向け介入することの大切さを実感しました。またコロナ禍でありながら様々な学びを得ることができたのは多くの方々の支えがあったからこそだと感じました。今後も学生時の経験を大切に看護を実践していきたいと思います。

(8階東病棟 令和4年度卒業生)



## 関西看護学生看護研究 大会に参加して 10月18日(水)

行った看護について振り返りを重ねるに連れて、看護とは患者が病気と付き合いながらも心穏やかで満たされていると感じる生活を送ることを目指す働きであると、看護観を深めることができました。先生やクラスメイトが発表練習に付き合ってくれ応援してくれたことが自信に繋がり、本番は落ち着いて発表できました。貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

(3年生)



# OPEN CAMPUS

## 令和5年度 オープンキャンパス

### [参加者の感想]

- ・在校生と話ができたり、看護体験ができたのが良かったです。
- ・ホームページを見るだけでは分からないことをたくさん知ることができました。
- ・学生の方や先生方がすごく丁寧に説明してくださって、この学校がとってもいいなと思いました。
- ・学校についての説明だけでなく模擬授業や演習を実際に体験できて、ほかの学校とは違う内容がすごく印象的で、いい体験ができました。
- ・社会人入試を受験して入学された方と話ができて、安心しました。
- ・男性看護師の体験談を聞いて良かったです！



次回は **3/28(木)・29(金)** に開催します。

29日(金)は男性の卒業生による看護体験談を聞くことができます。  
参加希望の方はホームページよりお申し込みください♪

## 行事予定

令和5年度 令和6年1月～令和6年4月

Schedule of Events

**12** 25日(月)～1月6日(土) 全学年冬季休業

**1** 18日(木)・19日(金) 令和6年度一般入学試験  
24日(水)～2月6日(火) クラスI基礎看護学実習Ⅱ

**2** 11日(日) 第113回看護師国家試験  
13日(火)～ クラスⅡ領域別実習開始

**3** 1日(金) 卒業を祝う会  
5日(火) クラスⅢ 卒業式

**3** 6日(水)～14日(木) 後期期末試験  
19日(火)～4月3日(水) 春季休業  
22日(金) 第113回看護師国家試験合格発表  
27日(水) 入学前オリエンテーション  
28日(木)・29日(金) オープンキャンパス

**4** 5日(金) 第126回生入学式  
10日(水) 新入生歓迎会  
17日(水) 学校関係者評価会議  
29日(月)～5月5日(日) 全クラス保健週間

Check!!

## 令和6年度 一般入学試験を実施します

試験日 **2024 1/18(木)・19(金)**

願書受付 **2023 12/20(水)～2024 1/9(火) 必着**

詳しくは学校ホームページをご覧ください。▶



### 編集後記

5月12日第49回フローレンス・ナイチンゲール記章受章者の発表があり、第86回生の高原美貴さんが受章されました。本当に誇らしい出来事で、在校生も7月27日に行われた授与式において、キャンドルサービスの役割を担い、大きな刺激を受けました。相手の立場に立ち、文化や習慣を重んじた看護を当たり前にできる赤十字看護師として高原美貴さんに続いてもらいたいと思います。

(副学校長 坂本 佳代子)

Instagram

学生が投稿しています! /

学校生活の様子を  
覗いてみてくださいね♪

@himesekikan\_jrc



Vol. 49

発行日 2023年(令和5年)12月

発行 姫路赤十字看護専門学校  
発行責任者 学校長 岡田裕之  
編集責任者 副学校長 坂本佳代子

〒670-0063 姫路市下手野1-12-2 TEL/FAX 079-299-0052(直通) <https://himeji.jrc.or.jp/school/>

